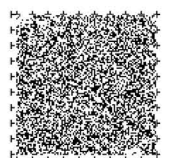
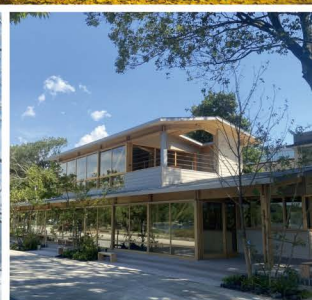


県政のしおり 2021



はじめに

本県は、縦横に走る高速道路、新幹線、国内外を結ぶ空港や、港湾などのインフラが充実し、アジアも近く、優れた技術を持つ多くの企業や豊富な人材を有しています。また、新鮮な海の幸、山の幸にも恵まれ、「あまおう」や「八女茶」、「福岡有明のり」など全国に誇る農林水産物が数多くあります。

これらの福岡県の強みを生かして、輸出の拡大、企業誘致、観光誘客、国際金融都市づくりなどをさらに進め、国内、そして世界から選ばれる福岡県を目指します。

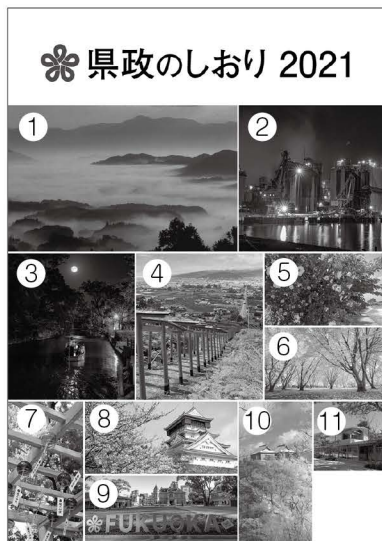
また、福岡県の次代を担うのは「人」であり、人こそが「宝」です。青少年のチャレンジを応援するとともに、地域の活性化、産業・経済の発展、スポーツや文化・芸術の振興を担い活躍する人材を育ててまいります。

この冊子は、県のすがたや施策などを分かりやすく紹介したものです。福岡県についての理解を深めていただければ幸いです。



ふくおかけんちじ 福岡県知事
はっとり 服部
せい た ろう 誠太郎

(表紙写真の説明)

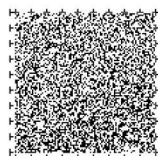


- ①清水寺の雲海、宮若市
- ②工場夜景、苅田町
- ③灯り舟、柳川市
- ④浮羽稲荷神社、うきは市
- ⑤ハマボウの花、古賀市
- ⑥太原のイチチョウ、広川町
- ⑦現人神社、那珂川市
- ⑧小倉城、北九州市
- ⑨天神中央公園、福岡市
- ⑩英彦山、添田町
- ⑪大濠テラス、福岡市

目次

- 県庁案内～ようこそ県庁へ～ …… 02
- 福岡県の主要施策 …… 03
- 福岡県の財政 …… 04
- 福岡県のあゆみ …… 05
- 福岡県のすがた …… 06
- 福岡県の市町村 …… 07
- 福岡県の産業 …… 08
- ふくおか自慢の県産品 …… 09
- 福岡県の伝統工芸品 …… 11
- 福岡県の世界遺産 …… 13
- 福岡県の代表的な祭り …… 14

このマークは目の不自由な方などが使う音声コードです



県章



梅の花を形どり、県の発展と県民の融和をあらわしています。昭和41年5月10日公募によって県が決めました。

県の花・うめ



昭和29年3月19日NHK植物友の会が太宰府の梅にちなんで決めました。

県の鳥・うぐいす



昭和39年7月3日公募によって県が決めました。

県の木・つつじ



昭和41年9月5日みどりのニッポン全国運動で決めました。

県庁案内～ようこそ県庁へ～

福岡県庁は隣接する東公園と一体となった環境をつくりだすために「水と緑の中の県庁」をテーマに、昭和56年に建てられました。庁舎は、議会棟、行政棟、警察棟に分かれています。



県庁全景

警察棟

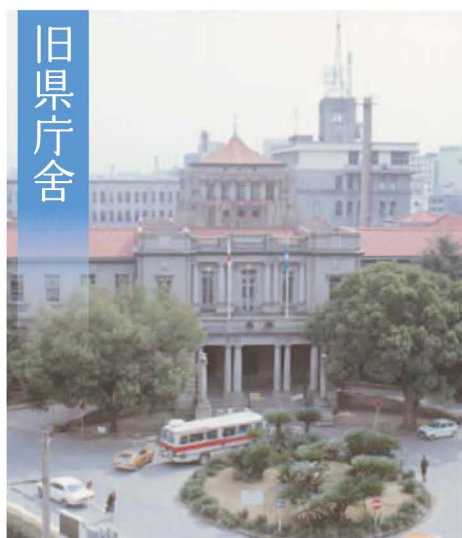
行政棟

議会棟

東公園

棟名		構造	延床面積(㎡)	高さ(m)
議会棟	議場棟	地上4階・塔屋1階建	3,943.55	29.80
	事務棟	地下1階・地上4階・塔屋1階建	10,080.28	27.85
行政棟		地下3階・地上11階・塔屋1階建	77,082.21	48.20
警察棟		地下1階・地上6階・塔屋2階建	38,759.61	34.65

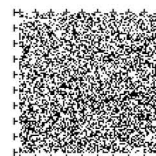
県庁舎のおいたち



旧県庁舎

跡地には、国際・文化・情報の交流拠点施設「アクロス福岡」が建つ

- 明治4年7月 廃藩置県
下名島町会所の藩庁を県庁とする
- 明治4年9月 県庁を福岡城内に移転
- 明治9年7月 県庁を天神町に移す(木造、一部洋風漆喰塗壁造り)
- 明治44年7月 旧県庁舎本館新築工事に着手
(木造れんが造り2階建、地下室付一部3階建)
- 大正4年2月 旧庁舎本館竣工
- 昭和4年7月 旧庁舎西別館竣工
(鉄筋コンクリート造り5階建地下付)
- 昭和27年12月 旧庁舎南新館竣工
(鉄筋コンクリート造り4階建)
- 昭和34年2月 旧庁舎東別館竣工
(鉄筋コンクリート造り地下1階地上5階建)
- 昭和52年7月 議会で「県庁舎の位置を変更する条例」を議決、東公園への移転確定
- 昭和53年11月 県庁舎建設工事着工
- 昭和56年11月 4日に竣工式を行い、16日開庁



福岡県の主要施策 (令和3年度)

福岡県では、「新型コロナウイルス感染症対策」を着実に推進するとともに、ポストコロナに向けて、新たなスタートダッシュが切れるよう、「新たな成長産業の創出」、「人と企業の新たな受け皿づくり」及び「将来の発展基盤の充実と安全・安心で災害に強い福岡県の実現」に取り組んでまいります。

《新型コロナウイルス感染症対策》

● 感染拡大の防止と医療提供体制の強化

- ・高齢者施設等に勤務する職員のPCR検査を実施するとともに、重点医療機関等の入院病床や宿泊療養施設を確保します。
- ・医療従事者等に対する接種体制の確保、広域接種センター・会場の設置、企業・大学等による職域接種への支援等により、県内のワクチン接種を推進します。

● 地域経済の立直し

- ・県制度融資により、中小企業の事業継続を支援します。
- ・若者・中高年・子育て女性といった年代別・対象別就職支援センターの求人開拓や相談機能を強化し、求職者の早期再就職と人材不足分野の企業の人材確保を支援します。
- ・プレミアム付き地域商品券の発行や県内宿泊施設を利用する旅行者の宿泊料金等の割引を支援します。

● ワンヘルスの推進

- ・九州の官民が一体となり、国に働きかけを行う誘致推進本部を設置し「アジア防疫センター(仮称)」の誘致に取り組みます。
- ・県保健環境研究所がワンヘルスの理念を実践する中核的な拠点施設となるよう、基本計画を策定します。

《ポストコロナに向けた基盤づくり》

● 新たな成長産業の創出

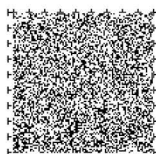
- ・次世代成長産業への県内企業の参入を促進するため、ロケット、人工衛星等の宇宙関連機器に係る研究開発やブロックチェーン関連製品・サービスの開発を支援します。
- ・「次世代創薬」や「スマートセル」など最先端のバイオベンチャーを育成するため、産学官共同研究開発を実施するとともに、新インキュベーション施設におけるオープンラボ利用を支援します。
- ・福岡県響灘沖が洋上風力発電の促進区域に早期指定されるよう、関係者の理解醸成に取り組み、洋上風力発電の導入と産業集積を促進します。

● 人と企業の新たな受け皿づくり

- ・市町村と連携したオンラインセミナーを開催し、移住・定住に関する情報発信・相談体制を強化するとともに、県・市町村・民間でテレワークを推進するデジタル拠点を整備します。
- ・香港において、金融機関やFinTech企業等に対するプロモーションを実施するなど、官民連携組織「TEAM FUKUOKA」を中心に国際金融機能の誘致に取り組みます。
- ・農業版DX(デジタルトランスフォーメーション)を推進するため、スマート農業機械の導入を支援します。
- ・「2021世界体操・新体操選手権北九州大会」を契機として、本県のスポーツ環境・観光地・食をPRします。
- ・画像認識機能を有するAIソフトの導入やICT活用による県発注営繕工事の設計・施工業務の効率化や、運転免許手続に関する申請自動受付機等の導入により、県行政のデジタル化を推進します。
- ・大規模商談展示会において、県内企業が販売するプラスチック代替品のPRを行い、プラスチックの資源循環を促進します。
- ・待機児童の解消のため、市町村にアドバイザーを派遣し、多様な受け皿の整備や保育士確保の取組みを支援します。
- ・県立学校においてICTを活用した教育を推進するため、教員のICT活用をサポートするICT支援員を配置します。

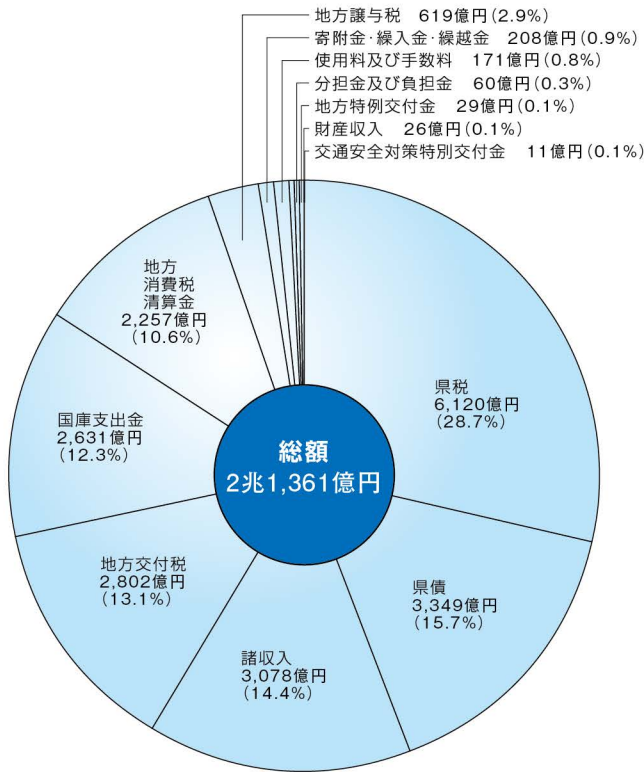
● 将来の発展基盤の充実と安全・安心で災害に強い福岡県の実現

- ・近年の気候変動を踏まえ、これまでの河川整備に加え、水田やグラウンド等に雨水を貯留・浸透させ、河川への流出を抑制するなどの取組みを示した「流域治水プロジェクト」を策定し、流域治水を推進します。
- ・福岡空港の滑走路増設を着実に進めるとともに、北九州空港の国際貨物取扱量の急増に対応するため、空港ビル会社に対し、貨物を荷捌きする上屋施設等の整備を支援します。



福岡県の財政 (令和3年度一般会計当初予算)

歳入



県税

県に納める税金で、県民税や事業税、自動車税などがあります。

県債

県が実施する公共施設の建設事業・災害復旧事業などの財源とするための長期の借入金のことです。

諸収入

中小企業制度融資に係る貸付金の償還金・宝くじ収入などがあります。

地方交付税

地方公共団体が等しくその行政を遂行することができるように、国が国税を一定割合によってあん分した額を地方公共団体に交付する税をいいます。

国庫支出金

国が地方公共団体の特定の経費に充てるために交付するもので、国と地方公共団体が共同責任で行う仕事に対する「国庫負担金」、地方公共団体の仕事を国が援助する「国庫補助金」、国の仕事を地方公共団体に委託した場合の「国庫委託金」などがあります。

地方消費税清算金

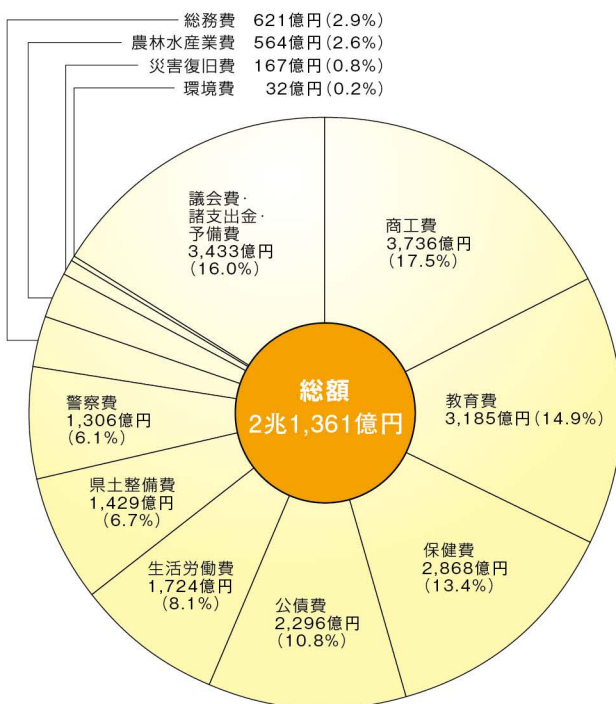
地方消費税を都道府県間で清算する際に他県から払い込まれるお金で、他県に支払う分は歳出予算の諸支出金に含まれています。



宝くじの収益金は福岡県のさまざまな事業に役立てられています。

(令和3年度に福岡県の公共事業等に使われる予定の金額…約59.1億円)

歳出



商工費

中小企業の支援や先端成長産業の育成・集積などに

教育費

学校施設の整備、学校の運営などに

保健費

健康づくり、医療の充実、高齢社会対策、感染症予防などに

公債費

県債の元利償還に

生活労働費

障がい福祉・児童福祉、子育て支援、就労支援、文化・スポーツの振興などに

県土整備費

道路、河川、港湾等の整備、県営住宅の建設などに

警察費

治安の維持、交通安全対策などに

総務費

防災対策、選挙、統計の費用などに

農林水産業費

農林水産業の振興、農地の改良などに

災害復旧費

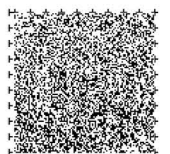
公共施設などの災害復旧に

環境費

地球温暖化対策、廃棄物対策などに

その他

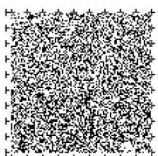
議会費、予備費などに



福岡県のあゆみ

西暦	年	出来事
1871	明治4	◀ 廃藩置県、初の知事に有栖川宮熾仁親王 福岡ほか7県を福岡・三潴・小倉の3県に統合
1873	6	◀ 筑前竹槍一揆が起こる
1876	9	◀ 小倉県、三潴県を統合し、ほぼ現在の福岡県確定 ◀ 秋月の乱が起こる
1879	12	◀ 第1回福岡県会開会
1889	22	◀ 市制・町村制施行、福岡・久留米両市誕生 ◀ 九州初の陸蒸気、博多～千歳川(筑後川)開通
1897	30	◀ 八幡製鉄、遠賀郡八幡村に開業 ◀ 福岡市で活動写真初公開、電灯ともる
1899	32	◀ 福岡市で電話業務開始
1903	36	◀ 京都帝国大学福岡医学大学(現 九州大学)設立
1907	40	◀ 福岡市で初めて自動車走る
1909	42	◀ 門司～鹿児島間鉄道開通
1910	43	◀ 福岡市で初めて市内電車走る
1912	大正1	◀ 飛行機(舞鶴号)福岡城外で九州の空を初めて飛び
1920	9	◀ 第1回国勢調査(県人口2,188,249人で全国第5位)
1923	12	◀ 全国初の県立女子専門学校(現 福岡女子大)福岡市に開校
1927	昭和2	◀ 普通選挙法による初の福岡県議会議員選挙
1942	17	◀ 関門海底鉄道トンネル開通
1948	23	◀ 第3回国民体育大会、福岡県で開催
1952	27	◀ 米国領事館、福岡市に開設
1958	33	◀ 関門国道トンネル開通
1962	37	◀ 若戸大橋開通
1963	38	◀ 北九州5市合併、政令指定都市北九州市発足
1966	41	◀ 韓国総領事館、福岡市に開設
1972	47	◀ 福岡市、政令指定都市となる
1973	48	◀ 関門橋(全長1,068メートル)開通
1975	50	◀ 国鉄山陽新幹線、岡山～博多間開通
1981	56	◀ 米国ハワイ州と姉妹提携 ◀ 福岡県新庁舎落成
1984	59	◀ 筑後大ぜき完成
1985	60	◀ 中国総領事館、福岡市に開設
1987	62	◀ 中国との間に定期航空路
1988	63	◀ 県の当初予算1兆円を突破
1989	平成1	◀ 福岡市でアジア太平洋博覧会開催
1990	2	◀ 第45回国民体育大会開催 ◀ 第26回全国身体障害者スポーツ大会開催
1992	4	◀ 第43回全国植樹祭開催 ◀ 中国江蘇省と友好提携 ◀ 福岡県立大学開校
1993	5	◀ オーストラリア領事館、福岡市に開設 ◀ 福岡県文化賞創設
1994	6	◀ 異常渇水により県民生活や農作物等に大打撃
1995	7	◀ ユニバーシアード福岡大会開催 ◀ 国際・文化・情報の交流拠点「アクロス福岡」オープン
1996	8	◀ 福祉・女性・人権の活動拠点「クローバープラザ」オープン ◀ 福岡県民スポーツ栄誉賞創設
1997	9	◀ 国連人間居住センター(ハビタット)福岡事務所開設 ◀ アジア開発銀行福岡総会開催
1998	10	◀ 初の女性副知事誕生 ◀ 福岡県の人口500万人を超える

西暦	年	出来事
1999	11	◀ 福岡空港新国際線旅客ターミナルオープン
2000	12	◀ 九州・沖縄サミット福岡蔵相会合開催 ◀ アジア・太平洋環境大臣会議in北九州開催 ◀ 福岡県県民栄誉賞創設 ◀ オーストラリア領事館、総領事館へ昇格
2001	13	◀ 福北ゆたか線電化開業
2003	15	◀ いちご「あまおう」本格生産開始 ◀ 海峡ドラマシップオープン
2004	16	◀ 第19回国民文化祭・ふくおか2004(愛称:とびうめ国文祭)開催
2005	17	◀ 福岡県西方沖地震発生 ◀ 九州国立博物館開館 ◀ 第18回全国健康福祉祭ふくおか大会(ねんりんピックふくおか2005)開催
2006	18	◀ 新北九州空港開港 ◀ 北部九州自動車100万台生産達成 ◀ タイ・バンコク都との友好提携
2007	19	◀ インド・デリー準州との友好提携
2008	20	◀ ベトナム・ハノイ市との友好提携 ◀ 九州国立博物館で日中韓首脳会議開催
2009	21	◀ 第1回福岡アジアコレクション開催 ◀ ベトナム総領事館、福岡市に開設 ◀ ラーメン用小麦「ラー麦」を使ったラーメン、県産米「元気つくし」販売開始
2010	22	◀ 「子育て応援の店」10,000店舗突破 ◀ 全国初となる福岡県暴力団排除条例施行 ◀ 九州歴史資料館移転開館
2011	23	◀ 九州新幹線鹿児島ルート全線開通 ◀ 「グリーンアジア国際戦略総合特区」指定
2012	24	◀ 福岡県70歳現役応援センター開設 ◀ 九州北部豪雨発生 ◀ 福岡共同公文書館開館
2013	25	◀ 九州芸文館開館 ◀ 「ななつ星 in 九州」運行開始 ◀ 「子育て応援宣言企業」5,000社突破
2014	26	◀ 第1回「福岡駅伝」開催 ◀ FCV(水素燃料電池自動車)販売開始 県庁公用車に導入
2015	27	◀ 「明治日本の産業革命遺産」世界遺産登録
2016	28	◀ 東九州自動車道全線開通 ◀ 「G7北九州エネルギー大臣会合」、「ライオンズクラブ国際大会」、「One Health」に関する国際会議開催
2017	29	◀ 「博多祇園山笠」「戸畑祇園大山笠」ユネスコ無形文化遺産登録 ◀ 平成29年7月九州北部豪雨災害発生 ◀ 「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」世界遺産登録 ◀ 第37回全国豊かな海づくり大会開催
2018	30	◀ 在福岡タイ王国総領事館開設 ◀ 「第35回伝統的工芸品月間国民会議全国大会(KOUGEI EXPO)」開催 ◀ 本県初のアンテナレストラン「福扇華」がオープン
2019	31	◀ ラグビーワールドカップ 2019 日本大会開催
令和1		◀ 福岡空港の民間委託開始 ◀ 「G20 財務大臣・中央銀行総裁会議」開催 ◀ 全国初となる福岡県部落差別解消推進条例施行
2020	2	◀ 新型コロナウイルス感染症の発生
2021	3	◀ 全国初となる福岡県ワンヘルス推進基本条例施行 ※暦年表記をしています。



福岡県のすがた

全国から見た福岡県

区分	順位	福岡県	全国	単位	調査年月	資料出所	
(土地)	面積	29	4,987	377,976	km ²	R3.1.1 国土交通省国土地理院「全国都道府市区町村別面積調」	
(人口)	人口	9	5,102	127,095	千人	H27.10.1 総務省統計局「国勢調査」	
	人口増加率	6	0.6	-0.8	%		
	世帯数	9	2,201	53,449	千世帯		
	人口密度	7	1,023	341	人/km ²		
	平均寿命	男	25	80.66	80.77		歳
	女	21	87.14	87.01			
(経済)	県内総生産(名目)	8	19,679	561,523	十億円	H29 内閣府経済社会総合研究所「県民経済計算」	
	一人当たり県民所得	27	2,888	3,304	千円		
	農業産出額	16	2,027	89,387	億円	R1 農林水産省「生産農業所得統計」	
	製造品出荷額等	10	102,379	3,318,094	億円	R1.6.1 経済産業省「工業統計調査」	
	海上貨物	輸出	4	22,240	290,039	千t	R1 国土交通省「港湾統計(年報)」
		輸入	8	37,940	925,745		
	卸売業年間販売額	4	161,558	4,068,203	億円	H28.6.1 総務省・経済産業省「経済センサスー活動調査」	
	小売業年間販売額	8	56,051	1,380,156	億円		
(学校教育)	大学(国・公・私)数	6	34	795	校	R2 文部科学省「学校基本調査」	
	短期大学数	4	18	323			
(労働)	産業別就業割合	第1次産業	38	2.9	4.0	%	H27.10.1 総務省統計局「国勢調査」
		第2次産業	37	21.2	25.0		
		第3次産業	5	75.9	71.0		
(保健)	医療施設 (人口10万人当たり)	病院	14	9.0	6.6	施設	R1.10.1 厚生労働省「医療施設調査・病院報告」
		歯科診療所	3	60.4	54.3		
	医療関係従事者 (人口10万人当たり)(従業地による)	医師	8	302.6	246.7	人	H30.12.31 厚生労働省「医師・歯科医師・薬剤師調査」
		歯科医師	3	103.5	80.5		

福岡いろいろ全国ランキング

1位 いちごの販売単価
【福岡県】1,513円/kg
【全国】1,306円/kg
*全国単価は主産果10県の平均
2020年 福岡県園芸振興課調べ



1位 たけのこの生産量
【福岡県】5,653トン
【全国】22,285トン
【全国シェア】25.4%
2019年 特用林産品産量資料(林野庁)



1位 竹炭の生産量
【福岡県】262トン
【全国】447トン
【全国シェア】58.6%
2019年 特用林産品産量資料(林野庁)



1位 洋ラン(切り花)の出荷量
【福岡県】227万本
【全国】1,460万本
【全国シェア】15.5%
2020年 花き生産出荷統計(農林水産省)




3位 のり養殖生産額
【福岡県】184億円
【全国】935億円
【全国シェア】19.7%
2019年 乾海苔共販漁港共販会(全国海産物のり事業推進協議会)水産振興課調べ




3位 地鶏の出荷羽数
【福岡県】575千羽
【全国】6,352千羽
【全国シェア】9.0%
2019年 独立行政法人家畜改良センター(兵庫牧場調べ)




1位 木製棚、戸棚の出荷額
【福岡県】154.7億円
【全国】1,167.9億円
【全国シェア】13.2%




1位 金属圧延用ロールの出荷額
【福岡県】225.2億円
【全国】639.1億円
【全国シェア】35.2%




1位 ゴム底布靴の出荷額
【福岡県】46.1億円
【全国】66.6億円
【全国シェア】69.2%




1位 ロボット、同装置の部分品等の出荷額
【福岡県】490.2億円
【全国】1,817.3億円
【全国シェア】27.0%



2位 ちょうちんの出荷額
【福岡県】30.1億円
【全国】79.1億円
【全国シェア】38.0%



2位 花むしろ、ござの出荷額
【福岡県】1.6億円
【全国】3.5億円
【全国シェア】45.0%



1位 外国航路の年間乗降客数(博多港)
【博多港】1,610千人
【全国】9,126千人
【全国シェア】17.6%
2019年 港湾統計(国土交通省)



1位 タイヤの輸出量(博多港)
【博多港】12,578千本
【全国】45,788千本
【全国シェア】27.5%
2019年 貿易統計(財務省)*タイヤの輸出価額は1,433.6億円、全国1位



1位 かんしょの輸出量(博多港)
【博多港】1,457.1トン
【全国】4,346.9トン
【全国シェア】33.5%
2019年 貿易統計(財務省)*かんしょの輸出価額は5.2億円、全国1位



1位 鉄道レールの輸出量(戸畑港)
【戸畑港】475,837トン
【全国】543,301トン
【全国シェア】87.6%
2019年 貿易統計(財務省)
*鉄道レールの輸出価額は410.6億円、全国1位



2位 鶏卵の輸出量(博多港)
【博多港】2,279.4トン
【全国】8,633.0トン
【全国シェア】26.4%
2019年 貿易統計(財務省)
*鶏卵の輸出価額は6.0億円、全国2位



2位 いちごの輸出量(福岡空港)
【福岡空港】211.7トン
【全国】962.2トン
【全国シェア】22.0%
2019年 貿易統計(財務省)
*いちごの輸出価額は4.7億円、全国2位



1位 たらこの支出金額(1世帯当たり)(福岡市)
【福岡市】6,187円
【全国】2,148円
2017-2019年平均 家計調査(総務省)



1位 さしみ盛合わせへの支出金額(1世帯当たり)(北九州市)
【北九州市】7,493円
【全国】4,703円
2017-2019年平均 家計調査(総務省)



1位 市区町村の審議会等委員に占める女性の割合
【福岡県】32.9%
【全国】27.1%
内閣府調査
(2020年4月1日現在)



2位 国際会議開催件数
【福岡県】464件
【全国】3,621件
【全国シェア】12.8%
国際会議統計(日本政府観光局(JNTO))

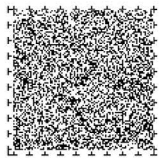


2位 出生率(人口千人あたり)
【福岡県】7.9
【全国】7.0
2019年 人口動態調査(厚生労働省)



3位 国指定史跡名勝天然記念物数
【福岡県】125件
【全国】3,185件
【全国シェア】3.9%
文化庁ホームページ(2020年12月末現在)





福岡県の市町村

北九州市、福岡市の2つの政令指定都市を持つ福岡県の人口は、510万8,038人(※令和2年9月1日現在推計)です。

また、福岡県には29市、29町、2村があり、これら60市町村は地理的、歴史的、経済的特性などから、北九州、福岡、筑豊、筑後の4地域に分けられています。

※人口は、平成27年国勢調査による同年10月1日現在の人口を基礎に、「福岡県人口移動調査」による毎月の人口の増減数を加減して推計したものです。

北九州地域

鉄鋼、自動車、先端半導体、ロボットなどの産業の集積が進み、蓄積された「ものづくり技術」を生かして地域の活性化が図られています。

福岡地域

九州の管理中枢機能や第3次産業の集積が進み、西日本のリーディングゾーンとして発展してきました。九州新幹線や福岡空港、博多港など交通基盤の整備が進んでいます。

筑豊地域

石炭産業に代わる新しい産業として、自動車産業の立地が進み、自動車産業を支える人材育成が活発に行われています。

筑後地域

豊かな自然と農林水産業や地場産業、商工業などの多様な産業を生かし、地域の振興に取り組んでいます。

北九州地域(4市9町)

市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
北九州市	935,084	逸賀町	18,609
行橋市	70,922	苅田町	36,075
豊前市	24,369	みやこ町	18,599
中間市	39,634	吉富町	6,496
芦屋町	13,559	上毛町	7,170
水巻町	27,822	築上町	17,067
岡垣町	30,891		

福岡地域(11市8町1村)

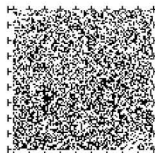
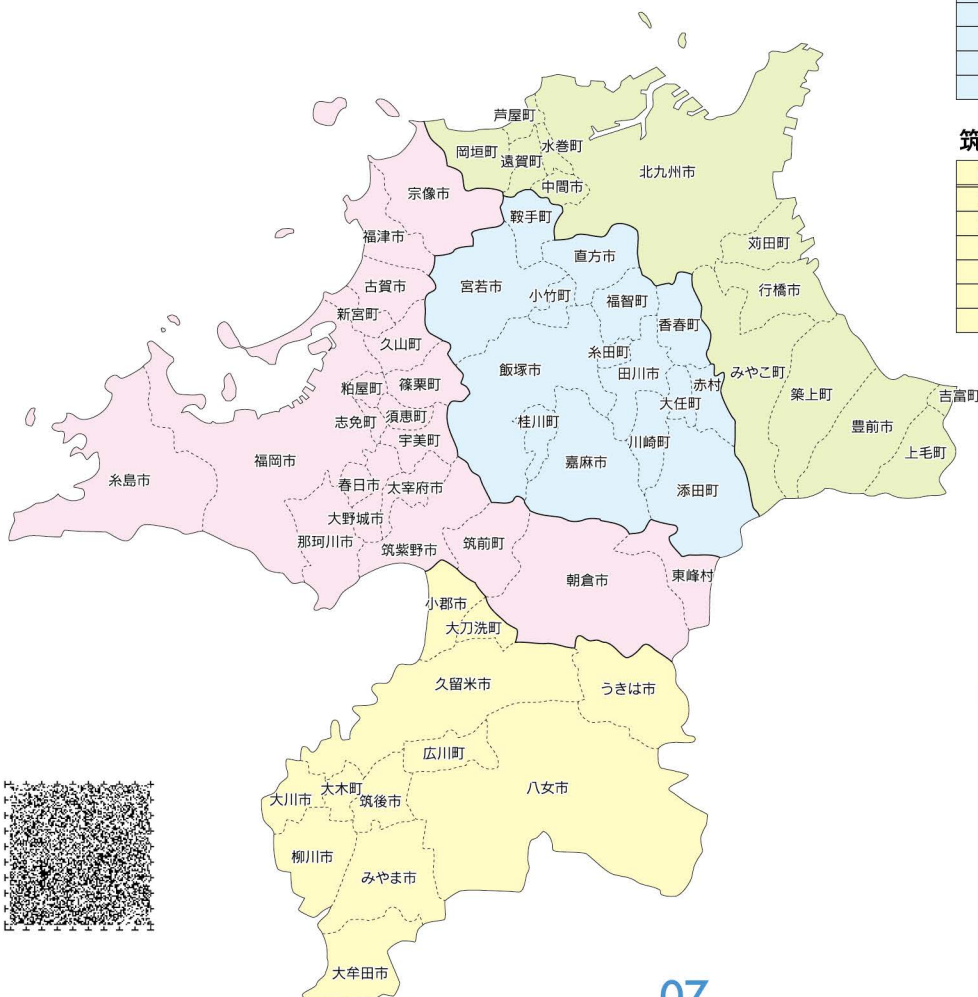
市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
福岡市	1,603,043	那珂川市	50,201
筑紫野市	103,185	宇美町	37,713
春日市	111,144	篠栗町	31,092
大野城市	101,603	志免町	46,207
宗像市	97,041	須恵町	28,489
太宰府市	72,430	新宮町	33,017
古賀市	59,349	久山町	8,986
福津市	65,770	粕屋町	47,981
朝倉市	49,254	筑前町	29,608
糸島市	98,527	東峰村	1,895

筑豊地域(5市9町1村)

市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
直方市	55,705	香春町	9,955
飯塚市	126,136	添田町	8,786
田川市	45,946	糸田町	8,469
宮若市	26,690	川崎町	15,134
嘉麻市	35,208	大任町	5,045
小竹町	7,078	赤村	2,790
鞍手町	14,901	福智町	21,360
桂川町	12,876		

筑後地域(9市3町)

市町村名	人口(人)	市町村名	人口(人)
大牟田市	110,054	小郡市	58,322
久留米市	302,858	うきは市	27,474
柳川市	64,120	みやま市	35,665
八女市	60,196	大刀洗町	15,387
筑後市	48,794	大木町	13,847
大川市	32,609	広川町	19,801



福岡県の産業

農業

福岡県の耕地面積は7万9,700ha(令和2年)で、県土の16%を占めており、うち水田の割合が81%(全国平均54%)と高いのが特徴です。

県では、恵まれた自然条件のもとで、多種多様な農業が営まれており、米の「夢つくし」、「元気つくし」、いちごの「あまおう」、ラーメン用小麦「ラー麦」など全国に誇れる農産物が数多くあります。

今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける農産物の生産を推進します。

●全国順位が5位以内の主な農産物

1位	2位	3位	4位	5位
洋ラン(切り花) 種苗・苗木等	小麦 いちご みずな キウイフルーツ ガーベラ い草	二条大麦 冬春なす セルリー ごまつな かきく トルコギキョウ 洋ラン(鉢物) はかた地どり	大豆 ばら	冬春トマト ぶどう いちじく 茶

(令和元年)(いちじくは30年)

※順位は生産量による。ただし、種苗・苗木等、茶は産出額による。

水産業

福岡県では異なる特徴をもつ筑前海、有明海、豊前海の海域と河川・湖沼等の内水面において、多様な漁業や養殖業が行われています。

全国有数の生産を誇るマダイ、ノリをはじめ多様な魚介藻類が水揚げされます。

今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける新鮮な水産物の生産を推進します。

●全国順位が上位の主な水産物

魚種	福岡県	全国	全国ランク
マダイ	2,045t	15,953t	2位
イサキ	335t	3,359t	2位
ガザミ類	209t	2,209t	3位
ノリ養殖	13.2億枚	69.8億枚	3位

※ノリ養殖は養殖年(10月～翌年4月まで)の数値

(令和元年)

※順位は生産量による。

森林・林業

福岡県の森林面積は約22万4,000haで、県土の45%を占めています。森林は、水源かん養、土砂流出防止などの公益的機能を有しており、県民の安全・安心な生活を営むうえで重要な役割を果たしています。

これらの機能は、林業が持続的に行われることで維持されることから、森林の世代サイクルの回復や木材の需要拡大を進めるとともに、福岡県森林環境税を活用し、公益的機能が長期的に発揮できる森林づくりを推進します。

また、全国有数の生産量を誇るたけのこ、ぶなしめじ、えのきたけなど、今後とも消費者の皆様においしく味わっていただける林産物の生産を推進します。

●全国順位が上位の主な林産物

項目	福岡県	全国	全国ランク
たけのこ	5,653t	22,285t	1位
ぶなしめじ	14,751t	118,597t	3位
えのきたけ	4,119t	128,974t	4位

(令和元年)

※順位は生産量による。

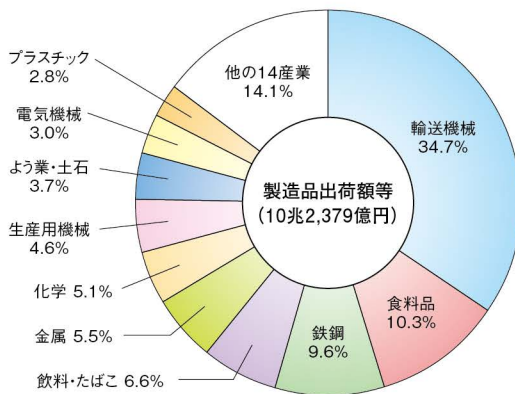
商工業

福岡県の工業は、鉄鋼、石炭・化学等の基礎素材型産業や食料品等の生活関連型産業を中心に発展してきましたが、近年では、自動車関連産業等の加工組立型産業のウエイトが高まっています。県内には3つの自動車メーカーの工場が立地し、年間生産能力150万台を超える一大生産拠点となっており、輸送用機械器具製造業の出荷額は全国第4位です。

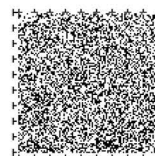
また、食料品製造業は、豊富で良質な農林水産物が調達出来ることや、大消費地に近く物流環境に恵まれていることなどから集積が進み、出荷額は全国第10位となっています。

今後とも県内経済の発展のため、中小企業の振興と先端成長産業の育成・集積を推進します。

●産業別製造品出荷額等の構成比



(平成30年)



ふくおか自慢の県産品

農林水産物

福岡県は、豊かな山野や海に囲まれ、山の幸、海の幸の宝庫です。どれもこれもおいしさは保証付き。全国に誇るブランド品も数多くあります。

農産物



キウイ作付面積
全国2位
(令和元年)

甘うい

果肉が黄色系で甘みが強いことが特徴の福岡生まれのキウイフルーツ。果肉が緑色の「ハイワード」も多く栽培されています。



甘柿作付面積
全国2位
(平成30年)

秋王

サクサクした食感で、甘みが強く、種がほとんどないことが特徴の、福岡生まれの甘柿。赤みが鮮やかな「富有」も全国的に有名です。



いちじく作付面積
全国3位
(平成30年)

とよみつひめ

糖度が高く、果肉が肉厚でなめらかな食感が特長の福岡生まれのいちじく。ミネラルや食物繊維も豊富に含んでいます。



青ねぎ

「博多万能ねぎ」は特に有名。東京方面にも、毎日のように空輸されています。



冬春なす生産量
全国3位
(令和元年)

なす

濃い紫紺の皮まで柔らかい長なすで、アクが少ないのが特長。年間を通じて生産されています。



いちご作付面積
全国2位
(令和元年)

あまおう

16年連続販売単価日本一に輝く、福岡県が全国に誇るトップブランドいちご。県内限定で生産されており、大粒で丸く、鮮やかな赤色が特長。



博多和牛

県内産の良質な稲ワラや飼料用米等を食べて育った和牛で、おいしさと安全・安心を追求しています。



ラー麦

細麺が主流の福岡のラーメン用に開発された小麦。コシがあって歯切れが良く、ゆで伸びにくいのが特長。

小麦作付面積
全国2位
(令和元年)



福岡の八女茶

全国的に広く知られる「福岡の八女茶」。中でも、伝統的な製法で生産される「八女伝統本玉露」は、平成27年に国の地理的表示（GI）保護制度の第一弾として、登録されました。



地鶏の出荷羽数
全国3位
(令和元年)



はかた地どり

水たきやがめ煮といった郷土料理に合うように県が開発した「はかた地どり」はコクとうまみ、歯応えが抜群。また、その胸肉は認知機能の一部をサポートする機能性表示食品として認められました。



トルコギキョウ生産量
全国3位
(令和元年)

トルコギキョウ

花びらが愛らしくピンクや紫など、カラーバリエーションも豊富。プライダル関連など、需要が高まっています。



夢つくし

県で初めて開発された品種。光沢とモチモチの食感、味の良さが自慢で、ブランド米としての評価も高い県産米です。



はかた一番どり

「はかた一番どり」は、うまみ成分「イノシン酸」が豊富で、から揚げ、焼き鳥など、色々な料理に合います。



キク生産量
全国3位
(令和元年)

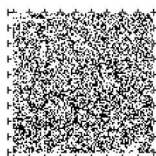
キク

全国でも有数のキクの産地、福岡県。中でも八女の電照菊が有名です。色や形のバリエーションが増え、アレンジメントやプライダル用にも人気が出ています。



元気つくし

夏の暑さに強く高品質な品種。一粒一粒がしっかりとツヤと粘りがあり、冷めてもおいしいと評判です。



募集中!

- ①ふくおか地産地消応援ファミリー
県産農林水産物を積極的に購入する家庭を募集し「応援ファミリー」として登録
- ②ふくおか地産地消応援の店
県産農林水産物を積極的に使用する飲食店、菓子店、直売所等を募集し、「応援の店」として認定
- ③ふくおか農林漁業応援団体
県産農林水産物の消費拡大につながる活動や、農山漁村地域での社会貢献活動を実施する企業、大学、NPOを募集し、「応援団体」として登録

【問い合わせ】食の安全・地産地消課 TEL 092-643-3575 FAX 092-643-3573

申込み方法などはこちら→ <http://f-ouen.com/> 福岡のおいしい幸せ 検索



実りつくし

夏の暑さに強く、高品質でおいしいお米をたくさん実らせることから「実りつくし」と名付けられた中食・外食向けの新しい福岡のお米です。

林産物

たけのこ生産量
全国1位
(令和元年)



たけのこ

全国のたけのこの生産量の約25%は福岡県。北九州合馬地区や八女地域など、全国に誇る名産地があります。

ぶなしめじ生産量
全国3位
(令和元年)



ぶなしめじ

苦味が少なく歯ごたえが良いことに加えて、「香りまつたけ、めしめじ」といわれる特有のうまみが自慢のきのこ。県内では大木町での生産が盛んです。

水産物



ガザミ三類漁獲量
全国3位
(令和元年)

豊前本ガニ

豊前海は日本有数のワタリガニ（ガザミ）の産地。濃厚なうまみが特長で、特に身とミソと卵が詰まった初冬のメスは絶品です。



のり養殖生産量
全国3位
(令和元年)

福岡有明のり

有明海でとれるノリは、高級ノリとして有名。豊かな香りと口溶けの良さ、舌の上に広がるうまみは格別です。



鐘崎天然とらふく

鐘崎漁港で水揚げされる筑前海で漁獲した天然のトラフグ。その旨み、身のしまり、歯ごたえは極上品です。



かき 牡蠣

「豊前海一粒かき」は身入りがよく、濃厚な味が特長のブランド牡蠣。海辺のかき小屋が人気の「糸島カキ」や「唐泊恵比須かき」も有名。



いっぽんやり 一本槍

筑前海の漁師が一本一本つり上げたケンサキイカ。身が透明でコリコリした歯応えと独特の甘みが特長です。

まごころ製品

県では、働く障がいのある人の収入向上を図るため、障がいのある皆さんがつくる製品（パン、お菓子、縫製品、木工品など）や提供するサービス（清掃、除草、印刷、クリーニングなど）を「まごころ製品」と名付けて販売促進に取り組んでいます。



「まごころ製品」ロゴマーク



障がい者応援まごころ企業シンボルマーク



「農業」と「福祉」の連携で生まれた農産物等を販売する「農福連携マルシェ」



まごころ製品の一例

1年間に10万円以上の「まごころ製品」を購入した企業等を「障がい者応援まごころ企業」として認定



オンラインで
購入できるウェブサイト
「まごころ製品ショップ」

【問い合わせ】

(まごころ製品)障がい福祉課
TEL 092-643-3264 FAX 092-643-3304
(まごころ企業)新雇用開発課
TEL 092-643-3594 FAX 092-643-3619

ふくおかの酒「ふくさけ」

豊かな米と清流の恵み

福岡県は、古くより酒づくりが盛んで、特に筑後川中流域の「城島」地区（久留米市）は、多くの酒蔵が建ち並び、かつては灘、伏見に並ぶ酒どころとして数えられました。

その理由としては、古くより稲作が行われてきた西日本有数の米どころであること、そして九州地方最大の河川である筑後川に加え、矢部川や遠賀川といった一級河川が流れ、酒づくりに欠かせない豊かな水に恵まれていることが挙げられます。

現在でも、代表的な酒造好適米「山田錦」は全国有数の生産量を誇っており、県育成の酒米「夢一献」、国育成の「吟のさと」の生産も盛んに行われています。

県内に約70ある酒蔵では、これらの県産酒米を使用した日本酒に加え、麦焼酎を中心とした多種多様な焼酎が醸されています。



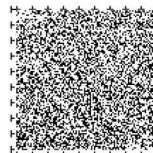
県内で多く栽培される「山田錦」



酒どころ城島の町並み



飲酒運転は犯罪です。飲酒運転は絶対しない、させない、許さない、そして見逃さない。



<http://www.fukuoka-sake.org/>

福岡県酒造組合

検索

【問い合わせ】福岡の食販売促進課 TEL 092-643-3514 FAX 092-643-3531

福岡県の伝統工芸品～歴史と風土が育みました～

経済産業大臣指定伝統的工芸品（7品目）

この指定は、経済産業大臣によって定められた要件（主として日常生活で使用、主要工程が手作り、100年以上前から続く技術や技法など）を持つ工芸品に与えられます。

福岡県内では7品目がこの指定を受け、伝統にふさわしい完成度の維持に努めています。



1 博多織 (はかたおり)

780年程前に宋にわたった博多商人が伝えたのが始まりです。

平織の博多織は、締め心地が良く「キュッキュッ」という絹鳴りは品質の良い博多織の代名詞ともいわれています。

主産地：福岡市



5 上野焼 (あがのやき)

李朝陶工の尊楷が17世紀初めに福智山山麓に窯を開いたのが始まりです。

上品な薄づくりが多く、茶道にふさわしい名陶として人気があります。

主産地：福智町



2 博多人形 (はかたにぎょう)

約400年前に瓦職人の一人が趣味で焼いた素朴な土人形が始まりといわれています。

伝統にとらわれない斬新な発想で、国内ばかりでなく海外にも輸出されています。

主産地：福岡市



6 八女福島仏壇 (やめふくしまぶつだん)

1821年、遠渡三作という大工が夢でみた壮麗な楼閣をヒントに製作したといわれています。

すみずみまで金箔を使用した八女福島仏壇は、作りが精巧で華麗であることが特色です。

主産地：八女市



3 久留米緋 (くるめかすり)

江戸時代後期に久留米の女性、井上伝が考案しました。

深い藍色の中の美しい模様柄と自然素材の素朴な味わいが魅力で、日本全国に知られています。

主産地：久留米市、筑後市、広川町



7 八女提灯 (やめちょうちん)

1816年頃、荒巻文右衛門が「場提灯」と称して、草花などを描いた素朴な提灯を作ったのが始まりとされています。

風雅な情緒味に富んでおり、広く全国に出荷されています。

主産地：八女市



4 小石原焼 (こいしはらやき)

素朴でぬもりがあり、九州の民陶の中でも名高い焼物です。

17世紀頃から創り始められたといわれ、飛び罫、刷毛白、流し掛けなど独特の技法に特徴があります。

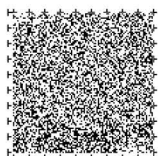
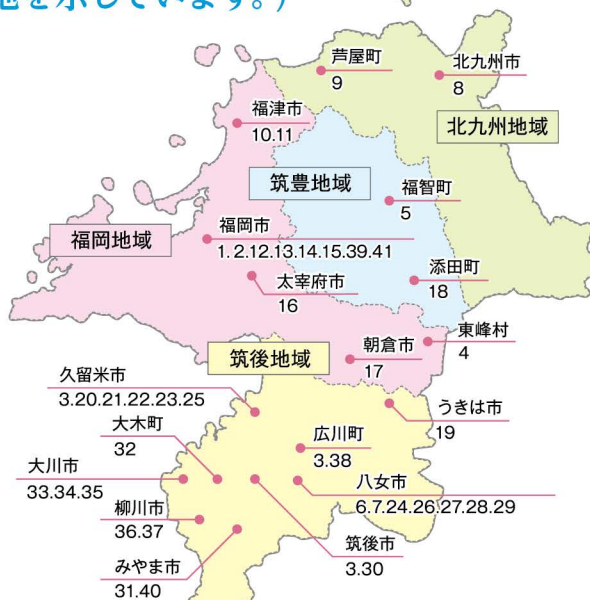
主産地：東峰村

「伝統的工芸品」の指定には以下の要件が必要とされています。

1. 主として日常生活で使われるもの
2. 製造過程の主要部分が手作り
3. 伝統的技術または技法によって製造
4. 伝統的に使用されてきた原材料
5. 一定の地域で産地を形成

伝統工芸品はやみマップ

(主な生産地を示しています。)



1 博多織	22 城島鬼瓦
2 博多人形	23 筑後和傘
3 久留米緋	24 八女手漉和紙
4 小石原焼	25 鍋島緞通
5 上野焼	26 八女石灯ろう
6 八女福島仏壇	27 八女竹細工
7 八女提灯	28 八女矢
8 孫次罫	29 八女和ごま
9 八朔の馬	30 赤坂人形
10 津屋崎人形	31 きじ車
11 福岡積層工芸ガラス	32 掛川
12 博多曲物	33 大川総桐筆筒
13 博多鉢	34 大川彫刻
14 博多張子	35 大川組子
15 博多独楽	36 柳川まり
16 木うそ	37 柳川神棚
17 杷木五月節句幟	38 八女すだれ
18 英彦山がらがら	39 博多おきあげ
19 棕櫚箒	40 天然樟脳
20 久留米おきあげ	41 今宿人形
21 藍胎漆器	

福岡県知事指定特産工芸品・民芸品（34品目）

この指定は、福岡県で製造される郷土色が豊かで、しかも一定の伝統性を有する（技術・技法が50年以上の歴史があり今日まで継続など）工芸品・民芸品に与えられます。現在、34品目が指定され、福岡県内のみならず、日本中の人々に愛されています。



8 孫次瓶
地域の伝承を遊び心とともに



9 八朔の馬
次世代の健勝を願う、素朴な贈り物



10 津屋崎人形
「素朴さ」と「重厚さ」で愛される人形



11 福岡横層工芸ガラス
透き通り重なりあう美しさ



12 博多曲物
日本人が重用してきた生活道具



13 博多鋏
刀鍛冶に始まる伝統と技の集大成



14 博多張子
昔ながらの縁起物



15 博多独楽
曲芸を生んだ精巧な作り



16 木うそ
天神様の使い鳥



17 杷木五月節句幟
筑後の節句を飾る、勇壮な幟



18 英彦山がらがら
生活を守り続ける日本最古の土鈴



19 棕櫚幕
日常に根ざした【生活用品】



20 久留米おきあげ
押し絵織で知られる布の文化



21 藍胎漆器
丈夫で美しい日用品



22 城島鬼瓦
日本家屋の屋根を飾る、威しい形相



23 筑後和傘
繊細な匠の技が生み出す美しさ実用性



24 八女手漉和紙
耐久性に富んだ強靱な和紙



25 鍋島織通
日本の気候にふさわしい敷物



26 八女石灯ろう
凝灰岩ならではのおもむき



27 八女竹細工
長く愛される実用品



28 八女矢
矢飛びの良さと美しさ



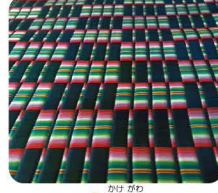
29 八女和ごま
大きくて「ヘン」が特徴



30 赤坂人形
素朴であたたかい土人形



31 きじ車
九州を代表する木製の玩具



32 掛川
い草の爽やかな香りと過ごしやすい足触り



33 大川総桐箆筒
桐の特性が活かした職人技



34 大川彫刻
彫り力強さと美しさ



35 大川組子
緻密な細工が描く木の紋様



36 柳川まり
女の子の初節句を飾る、愛情のかたち



37 柳川神棚
繁栄を願う庶民の心



38 八女すだれ
万葉集にも詠まれた風情ある調度品



39 博多おきあげ
受け継がれる博多の押絵



40 今宿人形
暮らしに密着した民俗人形

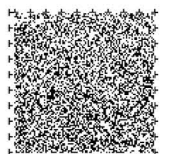


40 天然樟腦
森がくれたやさしい香り

ここでご紹介している福岡県の伝統工芸品は、福岡県庁11階「福岡よかもんひろば」とアクロス福岡2階「匠ギャラリー」で実際にご覧いただけます。みなさんぜひお越しください。※新型コロナウイルスの影響により、利用を制限する場合があります。

<p>県庁11階物産観光展示室 福岡よかもんひろば</p> <p>YOKAMON HIROBA!</p> <p>県内の祭りをデザインした博多織タペストリーや伝統工芸品の常設展示、触って学べるコーナーに加え、企画展やイベントを随時開催しています。大川インテリアにふれてくつろげるラウンジやカフェも併設しています。 https://yokamon-hiroba.jp</p>	<p>アクロス福岡・匠ギャラリー</p> <p>ACROS Fukuoka</p> <p>伝統工芸品の常設展示とその制作風景などをビデオ上映しています。また、週替わりで県内民芸作家による作品展も開催、匠による手仕事の魅力を紹介しています。</p>			
		所在地	福岡市博多区東公園7-7 福岡県庁11階	福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡2階
		利用可能時間	8:30~17:15	10:00~18:00
		休日	土・日・祝日及び年末年始	年末年始

【問い合わせ】観光政策課 TEL 092-643-3454 FAX 092-643-3431



福岡県の世界遺産

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群



沖ノ島では、4世紀後半から9世紀にかけて航海の安全を願う祭祀が行われました。

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群は、沖ノ島を崇拜する伝統が古代東アジアの活発な対外交流の中で発展し、今日まで継承されてきた貴重な遺産群として2017年7月に世界遺産に登録されました。



通常渡島できない沖ノ島を選択する(遠くから拝む)生きた伝統を伝える、大島における信仰の場



沖ノ島で祭祀を行い、現代に続く島に対する信仰の伝統を育んだ豪族、宗像氏の物証

明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業



江戸時代の終わりから明治時代にかけて、日本は、西洋の技術や機械を取り入れて、約50年という短期間に驚くべきスピードで産業を発展させました。

福岡県ほか7県にまたがる「明治日本の産業革命遺産」は、日本の産業革命の原動力となった重工業の遺産として、2015年7月に世界遺産に登録されました。

※官営八幡製鐵所旧本事務所、遠賀川水源ポンプ室は非公開施設です。眺望スペースから施設の外観を見学することができます。



官営八幡製鐵所 旧本事務所
1899年に建てられ、製鐵所の中心的な役割を果たした初代本事務所



三池炭鉱 宮原坑
重工業の燃料となる石炭を産出し、日本の近代化を支えた主力炭鉱



三池港
三池炭鉱で産出された石炭を運び出すためにつられ、現在も産業港として使われている



遠賀川水源ポンプ室
1910年以来、現在も動き続けている製鐵所の送水施設

世界遺産についての解説、展示をご覧になりたい方は、以下の施設にお越しください!

「神宿る島」宗像・沖ノ島と関連遺産群



世界遺産ガイド施設海の道むなかた館
【住所】宗像市深田588

明治日本の産業革命遺産



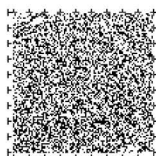
北九州イノベーションギャラリー
【住所】北九州市八幡東区東田2-2-11



大牟田市石炭産業科学館
【住所】大牟田市畔町6-23



中間市地域交流センター
【住所】中間市大字垣生660-1



福岡県の代表的な祭り

※2021年は新型コロナウイルス感染症の影響により、行事の中止又は大幅な変更が行われています。

鬼夜 (久留米市)

■ 時期 : 1月7日



「鬼夜」は、1600年余りの伝統があり、日本三大火祭りの一つに数えられるとともに、国の重要無形民俗文化財に指定されている祭りです。大晦日の夜から正月7日までの「鬼会(おにえ)」の最終日に行われ、行事を飾る大松明廻しは、直径約1m、全長13m、重さ1.2トンの6本の大松明が締め込み姿の人たちによって支えられ、火の粉を散らしながら本殿の周りを勇壮に廻ります。

川渡り神幸祭 (田川市)

■ 時期 : 5月第3土曜日とその翌日の日曜日



風治八幡宮 川渡り神幸祭は、県の無形民俗文化財第1号に指定されており、450年以上続く筑豊地区を代表する祭りです。運行する神輿では日本最大級の大神輿を先頭に、幟山笠が彦山川を渡り、若衆が水を掛け合います。この勇壮で、絢爛豪華な川渡り神幸祭が終わると、筑豊はもう夏。この祭りを合図とするかのように、田植えが始まります。

博多祇園山笠 (福岡市博多区)

■ 時期 : 7月1日~15日



770年以上の伝統があり、国の重要無形民俗文化財に指定されている、博多を代表する勇壮な夏祭りで、平成28年12月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。福岡の博多部を中心に行われ、期間中は街の各所に「飾り山」が飾られます。クライマックスは15日早朝の「追い山」で重さ1トンの「昇き山」を担いだ、揃いの法被に締め込み姿の男たちが博多の街を駆け抜けます。「オイサッ、オイサッ」の勇壮な掛け声が響き、博多の町に夏本番を告げます。

小倉祇園太鼓 (北九州市小倉北区)

■ 時期 : 7月第3土曜日を挟む3日間(太鼓共演大会は、第3土曜日)



映画「無法松の一生」でも知られ、400年の歴史を持つ勇壮・優美な太鼓祇園で、県の無形民俗文化財に指定されています。まさにその名のとおり勇壮な太鼓の音が主体の賑やかな祭りで、両面打ちの太鼓の響きは腹の底にこたえる感覚を人々に与えます。賑やかなチャンガラ(摺り鉦)と全国的にも珍しい両面打ちによる太鼓の音が、夏の小倉を祭り一色に染めます。

おおむた大蛇山まつり (大牟田市)

■ 時期 : 7月第4土曜日とその翌日の日曜日



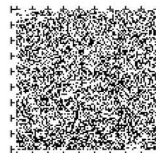
毎年、7月下旬に開催される筑後地方を代表する夏まつり。各地区から繰り出された長さ10m以上もある大蛇山が火煙を吹きながら街を練り歩く姿は圧巻です。祇園六山巡行、港まつり、一万人の総踊り、花火大会など期間中は約40万人の人出で賑わいます。

戸畑祇園大山笠 (北九州市戸畑区)

■ 時期 : 7月第4土曜日を挟む3日間



国の重要無形民俗文化財に指定され、昼は幟山笠、夜は提灯山笠が楽しめる祭りで、平成28年12月にユネスコ無形文化遺産に登録されました。昼は4基の大山笠が古式ゆかしい幟旗12本を立てて街を練り歩き、夜は1基につき309個の提灯を12段に重ね、高さ10メートル、重さ2.5トンの提灯大山笠に姿を替えます。8基の山笠が一堂にそろう大山笠競演会は、見る人の心を魅了します。



福岡県の広報・広聴事業

[広報事業]

県では、県民の皆さんに県政への理解を深めてもらうため、県政の重要課題や諸制度などの情報を広報紙(誌)やテレビ・ラジオ番組、ホームページなどでお知らせしています。

●各戸配布広報紙「福岡県だより」(年6回奇数月発行)

県の重要課題、重点施策、県政の動き、お知らせ、地域の話題などを分かりやすく掲載し、県内のご家庭に配布する広報紙です。

また、視覚に障がいがある人向けに、「福岡県だより」録音版・音声コード版・点字版を作成し、希望者に配布しています。

●広報誌「グラフふくおか」(年4回発行)

県の魅力、地域の見どころ、県議会だよりなどを、写真を主体に分かりやすく掲載したグラフ誌です。また、視覚に障がいがある人向けに、「点字ふくおか」を作成し、希望者に配布しています。

●新聞紙面広告

定期広告「福岡県からのお知らせ」(年6回、偶数月第3日曜日に4紙に掲載)の他、県政の重点施策について随時掲載しています。

●広報番組

媒体	番組名	放送局・配信サイト	放送日・配信頻度
テレビ	優&舞の 知っとク!ふくおか	FBS	毎週土曜日 11:55~12:00
ラジオ	福岡県だより	FM福岡	毎週月・木曜日 9:35~9:40
インターネット 動画	ふかぼりっ! 福岡県	ふくおかインター ネットテレビ	月2回程度配信



●テレビ番組



●ふくおかインターネットテレビ

県政ニュースや観光情報などを動画配信!



●ホームページ・SNS

●福岡県ホームページ



●福岡県庁Twitter 公式アカウント



●福岡県庁LINE 公式アカウント



[広聴事業]

県では、皆さんの意見・提案などを県政に反映させるため、さまざまな広聴事業を行っています。

●県政提案メール

県政に対する意見・提案などをインターネットなどで幅広くお聴きしています。いただいたご意見等は、関係部署に送付するなど県政運営に反映させるよう努めています。

また、県のホームページにおいて、皆さんから寄せられたご意見・ご提案及び回答の一部を掲載しています。

●ふくおか県政出前講座

県政についての理解を深めていただくために、県職員が皆さんの地域に向いて、県の仕事についてわかりやすく説明します。おおむね20人以上の県民の皆さんが集まる集会などを対象としています。

テーマメニューは、福岡県ホームページでご覧いただけます。



●県政モニター制度

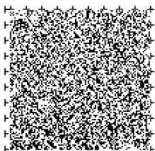
県内在住の18歳以上の方400名に、約1年間県政モニターになっていただき、県政についての意見・提案などをお聴きする制度です。毎年募集をしています。

●県民相談

県内各地域に県民相談窓口を設けて、県政や県民生活に関する意見や要望、問い合わせ等の相談に応じています。

また、日常生活での争いやめ事の解決を図るため、弁護士による無料法律相談(予約制)も行っています。

※この他、知事自らが県民の皆さんと直接、対話する機会などを設け、皆さんの声をお聴きします。



九州の連携する姿を分かりやすく国内外にPRするため、「九州ロゴマーク」を作成しました。「のれん」をモチーフに、「九」「州」「一」の文字を組み合わせ、「九州はひとつ」を表現しています。



編集/発行

福岡県総務部県民情報広報課

〒812-8577 福岡市博多区東公園7-7 TEL(092)643-3103
FAX(092)643-3107